

事業所名

VIF+友部

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

作成日

6年

10月

1日

法人（事業所）理念	一人ひとりを尊重し、ご家族の思いに寄り添いながら、誰もが「共に生き」「共に働き」「共に学ぶ」という『地域共生社会』を目指します		
支援方針	1,子どもたちの「楽しい気持ち」「できる喜び」を分かち合い、安心・安全に過ごせる居場所・家を目指します 2,子どもたちが「社会に出る」「社会で生きていく」その一歩（いっぽ）として、人と人とのつながりを大切に「生きる力」を支援します 3,「自分らしく生き、笑顔でいる」を大事に、子どもたちやご家族の喜びエネルギーとして、みんなで一歩一歩成長します		
営業時間	平日 8時30分から 18時30分まで 土曜日・長期休暇 9時30分から 17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	●健康状態の把握と対応 ●リハビリテーションの実施 ●構造化等により生活環境を整える	●健康の増進 ●基本的な生活スキルの獲得
	運動・感覚	●姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ●身体の移動能力の向上 ●感覚の補助及び代行手段の活用	●姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ●保有する感覚の活用 ●感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応
	認知・行動	●感覚や認知の活用 ●数量、大小、色等の習得 ●行動障害への予防及び対応	●知覚から行動の手掛かりとなる概念の形成 ●認知の偏りへの対応
	言語コミュニケーション	●言語の形成と活用 ●指差し、身振り、サイン等の活用 ●手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用	●受容言語と表出言語の支援 ●読み書き能力の向上のための支援 ●人と人の相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ●コミュニケーション機器の活用
	人間関係社会性	●アタッチメント（愛着行動）の形成 ●感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 ●自己の理解とコントロールのための支援	●模倣行動の支援 ●自己の理解とコントロールのための支援 ●集団への参加支援
家族支援	●発達状況や特性の理解に向けた相談援助 ●家族からの相談に対する適切な助言やアタッチメント（愛着）の安定 ●家族（兄弟を含む）からの相談に対する適切な助言や援助 ●保護者同士の交流機会の提供	移行支援	●保育所・幼稚園・学校・医療機関等との連携体制を図るための地域支援ネットワークへの参加、情報共有、支援方法や環境調整等の関する相談援助 ●ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ●個別のケース検討のための会議の開催 ●地域との繋がり（地域の保育所等、児童館、地域住民との交流・行事等）
地域支援・地域連携	●保育所や学校・医療機関との情報連携や調整 ●地域の支援体制の構築 ●地域の子育て環境の構築	職員の質の向上	●事業所内研修・外部研修等の提供 ●職員の専門的知識・スキルの向上 ●療育・制度、5領域等にかかる読み合わせ等
主な行事等	外出支援、造形・創作活動、季節の行事（お花見・電車乗車体験、進級お祝い会、歓迎会、工場見学、出前講座、水遊び、バーベキュー、夏祭り、運動会・お楽しみ会、食事会、ハロウィンパーティー、クリスマス会、初詣、お正月遊び、遠足、送別会、おやつ作り、調理実習、買い物体験、レクリエーション、避難訓練（火災・地震・不審者対応）、交通安全指導、お誕生会（月1回）等		

個別支援計画には、発達支援（本人支援及び移行支援）、家庭支援、地域支援から必要な項目を設定しています。発達支援においては、5領域（「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」）の視点を全て含めた総合的な支援を提供します